

ロシア 東欧 経済速報

(社) ロシア東欧貿易会

2005年（平成17年）3月25日号 No. 1324

目次

● 2004年の日ロ貿易 —最高額を大幅に更新—	1
● 統計速報	5
2004年の日本の対CIS・中東欧諸国輸出入通関実績／5	
● エトセトラ	6
『ロシア技術ニュースレター』2004年度No.4の発行／6	
● ロシア東欧貿易会関連の行事予定	6
● CIS・中東欧諸国通貨の為替レート	6

2004年の日ロ貿易 —最高額を大幅に更新—

はじめに

当会では、日本財務省発表の貿易統計にもとづいて、2004年の日本とロシアの貿易に関し、輸出入商品構成をまとめた。今回の速報では、早速この資料をお届けする。統計速報のコーナーでは、2004年の日本の対CIS・中東欧・モンゴル輸出入額の一覧表を掲載しているので、あわせてご利用いただきたいと思います。

なお、本資料では財務省発表の円表示の貿易統計を独自にドル換算して示している。第1表、第1図および統計速報のコーナーが、月ごとの為替レートで換算した数値を積み上げたものであるのに対し、第2表および第3表は年平均レートで単純に換算したものであり、したがって両者は総額が微妙にずれているので、ご注意願いたい。

2004年の日ロ貿易は、輸出入とも大幅な伸びを記録した結果、往復で前年比47.2%増の88億446万ドルに達した。これは、ソ連解体後の日ロ貿易の最高額であるだけでなく、ソ連時代の日ソ貿易の最高記録（1989年の60億8,620万ドル）も凌ぐ数字である。

なかでも、輸出の伸びが目覚ましい。2004年の日本の対ロシア輸出は前年比76.3%増大し、31億1,061万ドルに上った。一番底だった1999年の数字と比べると、5年間で約6.5倍に増えた計算になる。それをもたらしているのが、本誌でも再三お伝えしているとおり、自動車輸出の